

《拓の会ニュース》

Vol.25

■拓の会例会予定（8月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。(TEL: 0155-22-3611)

第1G	<p>■日 時:8月17日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:五十路男、夏の世の四方山話 ~人間五十年 下天のうちをくらぶれば 夢幻の如くなり~</p> <p>■話題提供者:(株)近藤商会 常務取締役 近藤 真治 氏</p>
第2G	<p>■日 時:8月9日(火) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:とかち館またはZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:社員による自発的なES・CS活動はなぜ実現できたのか?</p> <p>■話題提供者:UDトラックス道東(株) 代表取締役社長 金尾 泰明 氏</p>
第3G	<p>■日 時:8月18日(木) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:これまでの活動の振り返りと今後の活動について</p> <p>■話題提供者:参加者全員</p>
第4G	<p>■日 時:8月3日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:簿記基礎講座③*決算整理(減価償却、貸倒引当金)*試算表と財務諸表</p> <p>■話題提供者:KIDOライフデザイン研究所 所長 城戸 和子 氏 終了</p>
第5G	<p>■日 時:8月10日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:障害がありながら農業を経営して~経営者としての私 障害者としての私~</p> <p>■話題提供者:(株)ちあふる 代表取締役 小関 勝俊 氏</p>
第6G	<p>■日 時:8月19日(金) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:ZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:それぞれが作る電子書籍</p> <p>■話題提供者:参加者全員</p>
第7G	<p>■日 時:8月30日(火)</p> <p>■テーマ:そば專業農家の至高のそば作り 新得 蕎麦の はら農場</p>	<p>■会 場:はら農場</p> <p>■設営:14:00 Live配信:16:00</p>
第8G	<p>■日 時:8月17日(水) 19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p>	<p>■テーマ:マーケティング概論(標的市場、セグメント、ターゲット、ポジション)</p> <p>■話題提供者:(株)GuGu 代表取締役 坂口 愛 氏</p>



左のQRコードを読み取ると
YouTubeチャンネルが見れます

■拓の会例会報告（7月）

＜第1グループ＞『侃々諤々』グループ 記 録：瀬戸氏
 ■日 時：7月20日(水) 19:00~21:00
 ■場 所：同友会会議室またはZOOMでの参加
 ■参加者：12名
 ■テーマ：男伊藤剛48歳「営業の極意」教えます！
 ■話題提供者：明和(株)帯広営業所 所長 伊藤 剛 氏

【感想・報告】

明和と言う会社に就職しましたが、数字に追われ利益を追求する仕事に疑問を持ち退職し、親戚の会社に就職されました。

それまで土木関連の資材でしたが、新たに建築の資材を扱うことになり更にスキルを身に尽きた伊藤さん。しかし、そこではお局様が幅を利かせ、人間関係を悩んで退職し、元の上司のお誘いでまた明和に再就職されました。そして今から12年前に帯広へ所長として来られ大活躍されています。

営業の極意は、お客様も大事ですが仕入れ先も大事。在庫がない場合は別の品を提案できる知識を持つ。すきまを探す(廃業したお店の得意な品を新たに扱う。)情報にアンテナを立てると後に良い結果をもたらす。営業だけではなく、どんな職種にも必要なことだと感じました。そんな伊藤さんは、知人曰く、良い意味での『人たらし』だそう、これからも益々活躍される方だと思いました。



＜第2グループ＞ 記 録：佐々木氏
 『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』グループ
 ■日 時：7月27日(水) 19:00~21:00
 ■場 所：同友会会議室またはZOOMでの参加
 ■参加者：8名
 ■テーマ：【問題解決の考え方について~三現主義と観分判とは?】と6月例会の続き
 ■話題提供者：高嶋コンクリート工業(株) 営業係長 井上 英樹 氏

【感想・報告】

今回は、三現主義と観分判とは何かを学びました。三現主義とは①現物②現場③現実のこと。観分判とは、①観察②分析③判断のこと。

聞いたことがあるような、ないような言葉でしたが、某N社さんの言葉でした。

具体的には、問題解決の手法の1つで

- ①観察(問題点を発見すること)
三現主義を用いて問題提起
- ②分析(問題点の事実確認を行う)
いわゆる5W1Hを用いて具体化する
- ③判断(応急処置か制度変更か)

これを繰り返すことにより職場環境(それ以外でも応用はききそうです)の改善をはかる良い方法だと思いました。



私も昔の職場で習った方法を思い出しました。職場環境というよりは、売り上げ増加方法ですが、ムリ、ムダ、ムラを無くすというもので、方法というよりも方向性ですね。時間に余裕があったので時間までそれぞれの会員にストレス解消法をあげてもらい終了しました。

《拓の会ニュース》

Vol.25

■拓の会例会報告（7月）

<第3グループ>『とかちの魅力を考える会』グループ

記録：津田氏

- 日時：7月21日（木）18：30～20：00
- 場所：いきものがかり ラビット店
- 参加者：6名
- テーマ：十勝での就労支援事業とリニューアルオープンしたペットショップ店について
- 話題提供者：（株）つながり 支援員 相澤 伸弥 氏

【感想・報告】

今回はペットショップでの就労支援（障がい者雇用）について、つながりの相澤さんに話題提供いただきました。

十勝でもたくさんの障がい者の方がおり、就労支援を必要されているとの事を知り、普段はあまり関わる事のないので驚きました。また、ペットショップを使った就労支援というのは珍しいとの事ですが、動物とのふれ合いからスタートできるというのはとても面白いと思いました。それが仕事のきっかりになるのは良いなと思いました。一番印象的だったのは、相澤さんがこの仕事で利用者の方が前向きになってくれたりする事で、社会や他者の役に立っていると実感できてやりがいに繋がっているという事です。本心なんだろうなという事が伝わりました。



最後に、ショップにいる数々のかわいい動物もご案内いただきました。「ふれ合い」というのをコンセプトにリニューアルして衝動買いでなく、しっかり責任を持って売りたいという方針らしく、このような素敵な就労支援型のペットショップがあるのも十勝の魅力の一つかと思いました。

<第5グループ>『障がいの特性を学ぶ』グループ

記録：土田氏

- 日時：7月13日（木）19：00～21：00
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：9名
- テーマ：施設外就労から一般就労へ～ちあふるとChipsの試み
- 話題提供者：（株）ちあふる 代表取締役 小関 勝俊 氏

【感想・報告】

今回の例会は、（株）ちあふる代表取締役 小関氏から話題提供して頂きました。施設外就労の取り組みについて、基本的な流れの説明に加え、ちあふる独自の試みである、発展的な流れの説明もありました。



発展的な流れでは、ちあふるからChipSに施設外就労から直接雇用された利用者をモデルケースとして挙げられました。利用者の立場では、発展的な流れにより、就労を見据えた施設外就労をしたため、企業が障がいのことを理解し、安心して挑戦でき、安心して失敗できる環境であること、企業側からすると、施設外就労の際はスタッフもついてくれることの安心感、施設外就労を長期間の試用期間として、仕事ぶりを見られるため、お互いに採用のストレスが少ないことがメリットとして挙げられました。

ただし、受け入れる企業によってマッチングの仕方も変わるので、縦のつながりではなく、横のつながりを重視すべきという意見や、環境が変わることへの不安は、このようなケースばかりではなく、私たちの日常にもよることだという意見もありました。

施設外就労から雇用につながるには、会社、利用者、施設それぞれの努力が必要であるという事が良く分かりました。

<第4グループ>『会計・財務の超初級』グループ

記録：中川氏

- 日時：7月14日（金）19：00～21：00
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：16名
- テーマ：簿記基礎講座②
- 話題提供者：KIDOライフデザイン研究所 所長 城戸 和子 氏

【感想・報告】

今回も、KIDOライフデザイン研究所 所長 城戸 和子氏に講義をして頂きました。

内容は、会計・財務の超初級②として、前回のおさらいから始まり、仕訳と転記、残高試算表、期中取引と財務諸表の関係までを講義して頂きました。

城戸先生の講義は丁寧でわかりやすく、受講されている方々は簿記の理解を深めていきました。また、間違った人がいたとしても受講者同士助け合って教え合う姿も見られ、和気あいあいとした雰囲気でした。

講義時間は2時間でしたが、受講者からは、時間があっという間に過ぎ、もっと学びたいという声が出てました。今回の講義でも、今まで理解できなかった簿記を学び、理解できたというのが大きな収穫でしたが、それ以上に、助け合って教え合うという雰囲気の中で学べたのが、社会人、人として大きな収穫だと認識しました。



<第6グループ>『電子書籍』グループ

記録：高原氏

- 日時：7月22日（金）19：00～21：00
- 場所：ZOOMでの参加
- 参加者：5名
- テーマ：ずっとずっと繋いでいくために～27年目のSTART～
- 話題提供者：（株）内山企画会社 代表取締役社長 山崎 美華 氏

【感想・報告】

社長就任からちょうど1年。山崎社長の経営体験報告から受けた印象は、「自然体の企業経営」というものでした。事業承継直後の後継者には気負いや焦りのようなものがあって当然と思うのですが、山崎氏の目線は足元に向けられています。地に足をつけて経営されているようです。

会長の仕事、札幌の仕事、社長（山崎氏）の仕事がそれぞれリンクしていない……という話がとても興味深く感じられました。無理に先代の事業を継承しようとはせず、「自分のできそうな部分を伸ばしていこう」という姿勢に共感を覚えます。こうした仕事姿勢の中から「お客様に寄り添ったデザイン」が基本方針となり、WEB制作、印刷物、出版、ブックコーディネートといった仕事につながっていったのでしょう。「聞き書き」も山崎氏の事業領域のひとつ。まさにお客様に寄り添わなければならない仕事。山崎氏の仕事スタイルがそのまま強みにつながっていると思いました。

報告の中には、「心が動く仕事」というキーワードが繰り返し出てきました。背景には60年も現役でマッサージュ師を続けている祖母の影響があるようです。仕事を続けるのは素晴らしい。そんな価値観が山崎氏の経営の原点であることを知った事例報告でした。

例会後半は今後の電子書籍グループの活動について意見交換が行われました。それぞれ活動テーマが絞られていき、来春の成果発表に向けて一歩進んだことを実感する例会となりました。



《拓の会ニュース》

Vol.25

■拓の会例会報告（7月）

<第7グループ>『LiveCommerce』グループ

記録：小野寺氏

■日時：7月20日（水）16：00～19：00

■場所：あすなろファーム

■参加者：3名

■テーマ：北海道十勝清水町の牧場 あすなろファーム

農業も化学肥料も使わない生産 消費者に直接届ける酪農の先駆者は、どんな夢を見るのか？

【感想・報告】

今回のライブ配信は清水町のあすなろファームさんにお邪魔してきました。お兄様が経営する村上牧場では農業も化学肥料も使用しない牧草地と放牧地で自然に近い環境で牧場経営をされており、牛にストレスをかけないアニマルウェルフェアを実践し、健康で元気な牛のミルクを提供しているとの事でした。



村上社長はお兄様の牧場の生乳の素材の味を活かすようシンプルに乳製品を加工しているとの事でした。お客様からの「美味しかったよ」が1番の喜びと語る村上社長の乳製品にける熱い思いを聞くことができました。

8月は新得町はら農場さんからライブ配信の予定です。

<第8グループ>『ウェブマーケティング』グループ

記録：東山氏

■日時：7月21日（木）19：00～21：00

■場所：同友会会議室またはZOOMでの参加

■参加者：12名

■テーマ：Webマーケティングとは

■話題提供者：（株）GuGu 代表取締役 坂口 愛 氏

【感想・報告】

現在活用しているSNSを中心としたInstagramやLINEに付随したメンバーズカードなどのマーケティングツールを順番に発表。記事の内容やアップする時間帯とその効果など、特に気をつけている事も発表し、それぞれの会社で活用しきれていないアプリの活用方法などを学ぶ機会となりました。

次回の8月までに各自目的を定めマーケティングツールを活用し、どんな影響や効果が出たのか？実施したい活動内容を検討する事となりました。

